データ探検隊④

夏休みから見えてくる、子どもたちの本当の気持ち

考えてみれば、親はどれほど子どものことを知っているのでしょうか。しかも、長い夏休みは子どもたちの心に大きな変化をもたらします。「ライフぷらん8月号」では、特に思春期を迎えている中学生を中心に、子どもや親に関するデータをひも解きながら親子の関係について考えてみました。

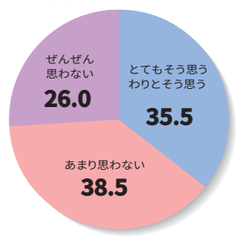
データ① 子どもの本当の姿を知っている?

表紙の「数字にまつわるエトセトラ」では、「子どものことがわかっている」と答えたお母さんは全体の**85・4%**にも達するといいましたが、それではそんな親のことを子どもたちはどう思っているのでしょうか。

グラフ①は「家族は本当のあなたを知らない?」という問いに対して、「とてもそう思う」と「わりとそう思う」を足した**35・5%**の子どもたちが、親は「本当の自分」を知らないと思っていることがわかります。お母さんが子どものことはわかっていると思い込んでいるだけなのか、子どもが親は知らないとタカをくくっているだけなのか。みなさんは、この**85・4%**と**35・5%**が示す数字をどのようにお感じですか?

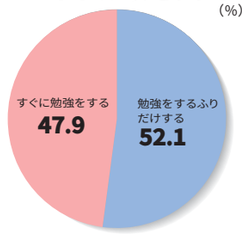
また、具体的な日常生活の場面では、**グラフ②**のように勉強しなさいといわれた時、何と約半数、**52・1%**の子どもたちが「勉強をするふりだけする」と答えています。この場合は、親の心子知らずならぬ、子の心親知らずとでもいうのでしょうか。もちろん、親も人の子、神様ではないので、すべてがわかるなんてことはあり得ません。ただ、子どもたちが自らの成長とともに少しずつ、その内面に親の知らない自分の世界をつくり上げていくことだけは確かなようです。

グラフ① 家族は本当のあなたを知らない? (%)



調査期間/2001年10月~12月
調査対象/東京・千葉・埼玉の公立中学校の生徒 2,001人
出典:ベネッセ未来教育センター/
モノグラフ・中学生の世界VOL.71-26

グラフ② 親から勉強しなさいといわれた時、どうする? (%)



調査期間/2003年5月~6月
調査対象/東京・埼玉・神奈川の公立中学校の生徒 1,528人
出典:ベネッセ未来教育センター/
モノグラフ・中学生の世界VOL.76-21

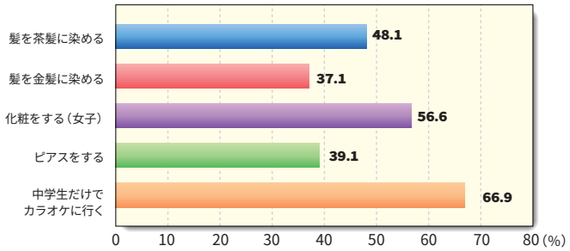
データ② 夏休みは、ちょっと冒険してみたい?

夏休みが終わって学校に行くと、久しぶりに会った友だちが妙に大人びて見えた。みなさんにもそんな経験はありませんか?**長い夏休みは子どもたちの身体だけでなく、心にも大きな変化をもたらします。**夏ならではの開放的な気分にのって、少し背伸びをしてみたいと思うのも自然なことなのかもしれません。

グラフ③は、夏休みの、そんな子どもたちの思いを表しています。普段は駄目でも、夏休みならしてもいいと思うこととして、「髪を染める」「化粧をする」「ピアスをする」「中学生だけでカラオケに行く」などが高い数値を示しています。ただ、これらは多くの中学校で校則として禁止されているものでもあります。普段禁じられているのでこれらのことが一層魅力的に見えることもあるのでしょう。カラオケも家族と一緒に行くのではなく、友だち同士で行くことに魅力と問題がありそうです。

一方でおもしろいのは髪を染めるということに対して、「茶髪に染める」が**48・1%**で「金髪に染める」が**37・1%**であること。その差約**10%**の中に茶髪まではOKだけど、金髪になるとちょっと……という、子どもたちなりの微妙な心の揺れが感じられます。

グラフ③ 夏休みにしてもいいと思うこと

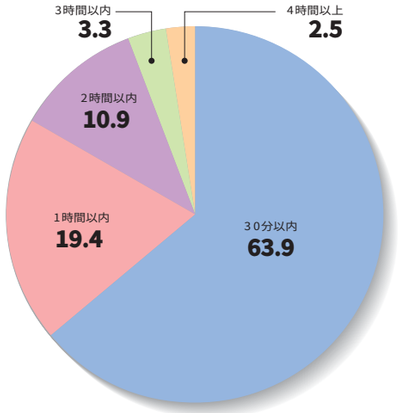


調査期間/2003年5月~6月
調査対象/東京・埼玉・神奈川の公立中学校の生徒 1,528人
出典:ベネッセ未来教育センター/モノグラフ・中学生の世界VOL.76-22

データ③ もっと、もっと、親子で話そう!

さて、ここで**グラフ④**をご覧ください。これは1日のうち、親が子どもとどれだけ接触する時間をもっているかについて調査したものです。中学生のお父さんの場合、実に**63・9%**の方が**「30分以内」**と答えています。仕事などそれぞれの都合を考えれば仕方のないことなのかもしれませんが、少し寂しい気がします。

グラフ④ 親子の接触時間について (%)



調査対象/中学生の父親
出典:内閣府/2001年青少年の生活と意識に関する基本調査

でも「じゃ、話をしよう」と突然いい出したところで、子どもに「うざったい!」と思われるのがオチ。**会話は子どものちょっとしたひと言や振る舞いの中から、親が上手に導き出してやれるといいですね。**しかし、『親業』の著者、トマス・ゴードン博士によれば、多くの場合、気づかないうちに親は自ら会話の糸を切ってしまっているというのです。

例えば、しなければいけないことを命令したり、悪いことをするとどうなるか諌めたり、自らの経験や意見で助言を与えたり、自分が一番の理解者であることを伝えたりするのは、

参考書籍

親業(おやぎょう)
~子どもの考える力をのばす親子関係のつくり方~
トマス・ゴードン著　近藤千恵訳

誰だって、親になることはできます。でも、よい親になるのは、けっこう難しい。この本は、1963年米国の臨床心理学者トマス・ゴードン博士によって始められた、親としての役割を効果的に果たすための方法を記したものです。興味のある方は、読んでみてください。(大和書房刊)

親にしてみれば当たり前のことのように思います。ところがそんなありふれた会話が、子どもの心に「反抗的な気持ちになる」「自分はダメだと思う」「今の自分は認められていない」「自分は信用されていない」といった気持を芽ばえさせる事になるというのです。

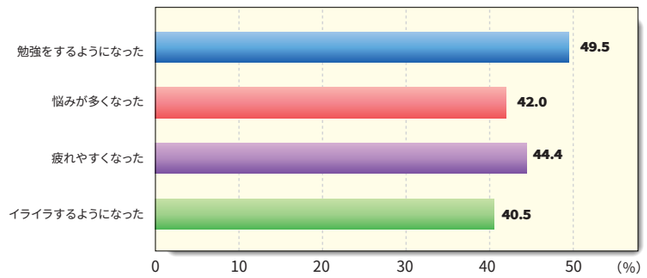
特に問題を抱えた子どもの場合、博士はむしろ「そうか」「まあ」「ふーん」「本当かい」「冗談じゃないよねー」などの**「きめつけない言い方」こそが子どもの心にスムーズにアプローチする方法**で、さらに「それについてどう思う?」「君には大事なことのようだね」など**「心の扉を開けることば」**を使うことで、子どもはより話をしやすくなるといっています。

データ④ 夏休みが、終わった後も問題!?

夏休みが終わると、いよいよ2学期の始まりです。

グラフ⑤では「1学期に比べて何が変わったか」という問いに対して、**約50%**の子どもが「勉強をするようになった」と答えています。しかし、気持ちも新たにスタート、となってほしいところですが、どうやらそう簡単にはいかないようです。

グラフ⑤ 2学期に入り、6月に比べて何が変化した?



調査期間／2003年5月～6月　調査対象／東京・埼玉・神奈川・群馬の公立中学校の生徒　2,210人
出典:ベネッセ未来教育センター／モノグラフ・中学生の世界VOL.76-21

問題は、「悩みが多くなった」「疲れやすくなった」「イライラするようになった」と答えた子どもたちの多さです。友だち・先生などとの人間関係、心と身体のアンバランスや先に控えている受験のことといったさまざまなことが、夏休みを機にストレスとなって現れてくるのかもしれません。

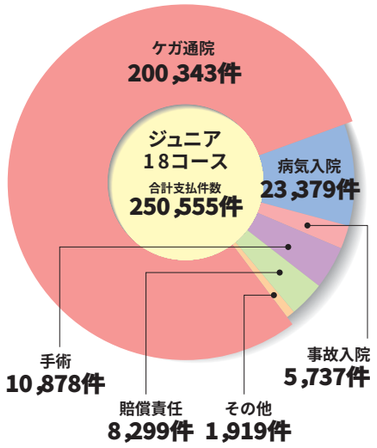
一般的な傾向として、夏休み(長期の休み)明けから不登校になることも多いようです。不登校の初期症状としては、身体がだるい、胃痛、腹痛、下痢、発熱などがあり、次第に学校へ行くのがおっくうになりはじめるのだそうです。デリケートな問題であり、状況はそれぞれの子どもによって異なるので、**そんな時こそ、先に述べた「心の扉を開ける」親子の会話が必要なのかもしれませんね。**

データ⑤ 楽しい夏休みは、危険がいっぱいの夏休み

これまで述べてきましたように、夏休みは子どもたちの心にさまざまな影響を与えます。開放的な気分になったり、ちょっとした冒険をしてみたくなったり、親と出かけるよりは友だち同士で出かけることを好むようになったり……。まして夏は、海や山、川辺でのキャンプなど楽しい遊びがいっぱいで、その分危険もいっぱいの季節です。どんなに口酸っぱく注意をしていても、実際には何が起こるかわかりません。いつでも元気で、無事に育ってほしいと願うのが親心です。その中で、せめて病気やケガだけでもいざという時を考えた十分な備えをしてあげたいものです。

グラフ⑥は、平成15年のコープ共済《たすけあい》ジュニア18コースに加入されているお子さんの総支払件数です。1年間で約25万件のうち、実にケガ通院が20万件にものぼります。いかに子どもたちのケガが多いかわかりますね。そんな育ち盛りのお子さんたちに、ケガ入・通院は1日目から、病気入院は1泊2日から保障される、ジュニア18コースはいかがでしょうか。お子さんたちの保障をお考えの際は、ぜひご参考になさってください。

グラフ⑥ ジュニア18コースの共済金の総支払件数



出典:2003年1月～12月度《たすけあい》日生協支払いデータ

CO・OP共済《たすけあい》

こんなケースがありました

(5月の共済金お支払い事例から)

ケガ通院
15才・女子
ロケット花火が目にぶつかってケガをした
通院日数 6日
コース J1,000円
共済金 12,000円

ケガ通院
11才・男子
サッカーで足をくじいて、右足首骨折、靭帯損傷(固定具使用)
通院日数 16日
コース J1,000円
共済金 57,000円

病気入院
14才・女子
右そけいヘルニア
入院日数 10日
コース J1,000円
共済金 36,000円

賠償責任
5才・男子
自転車で駐車中の車にぶつかり、ドアに傷をつけた
共済金 40,890円

ケガ通院　ケガ通院の保障は、やっぱり1日目から必要ですよね。

年令	性別	ケガ通院(ケガ通院は1日目からお支払いします。)	通院日数	コース	共済金
8才	女子	掃除中、石の階段につまずいてねん挫した	10日	J1,000円	20,000円
11才	男子	体育の授業中、プラスティックのバットで、眼球を打撲した	5日	J1,000円	10,000円
18才	男子	美術の授業中、ノコギリで左親指を切った	1日	J1,000円	2,000円

病気入院　病気入院への備えも、しっかりしておきたいものです。

年令	性別	病名	入院日数	コース	共済金
18才	男子	下痢(脱水症状)	6日	J1,000円	12,000円
47才	女性	右乳がん(女性特定病気入院・初期入院)	23日	L3,000円	184,000円
58才	男性	脳内出血	42日	2,700円	190,000円

賠償責任　日常生活には思わぬアクシデントも起こります。

ジュニア18・医療コースに付帯できます。(9月1日より女性コースにも付帯可)

年令	性別	事由	共済金
3才	男子	自転車に乗ろうとして、転倒して車を傷つけた	114,765円
12才	男子	犬のリードがはずれて通りかかった人にかみついた	14,490円
32才	女性	建物のドアが急に開き、ぶつかってガラスを割った	14,000円